

このまちの100年

「川崎」

江戸初期に東海道の川崎宿が置かれ、多摩川の渡しの場としてもにぎわうように。明治後期以降は東京近接の工業都市となりました。戦後も発展を続け、昭和46年に政令指定都市となっています。



大正期

明治5年に開業した川崎駅。木造地上駅舎だった



昭和2年頃

川崎市の中心部の俯瞰。大規模な工場が目立っている



昭和10年頃

明治製菓 川崎工場は大正14年に開設された



昭和2年頃

大正14年に架けられた六郷橋。昭和59年まで使用された



昭和35年頃

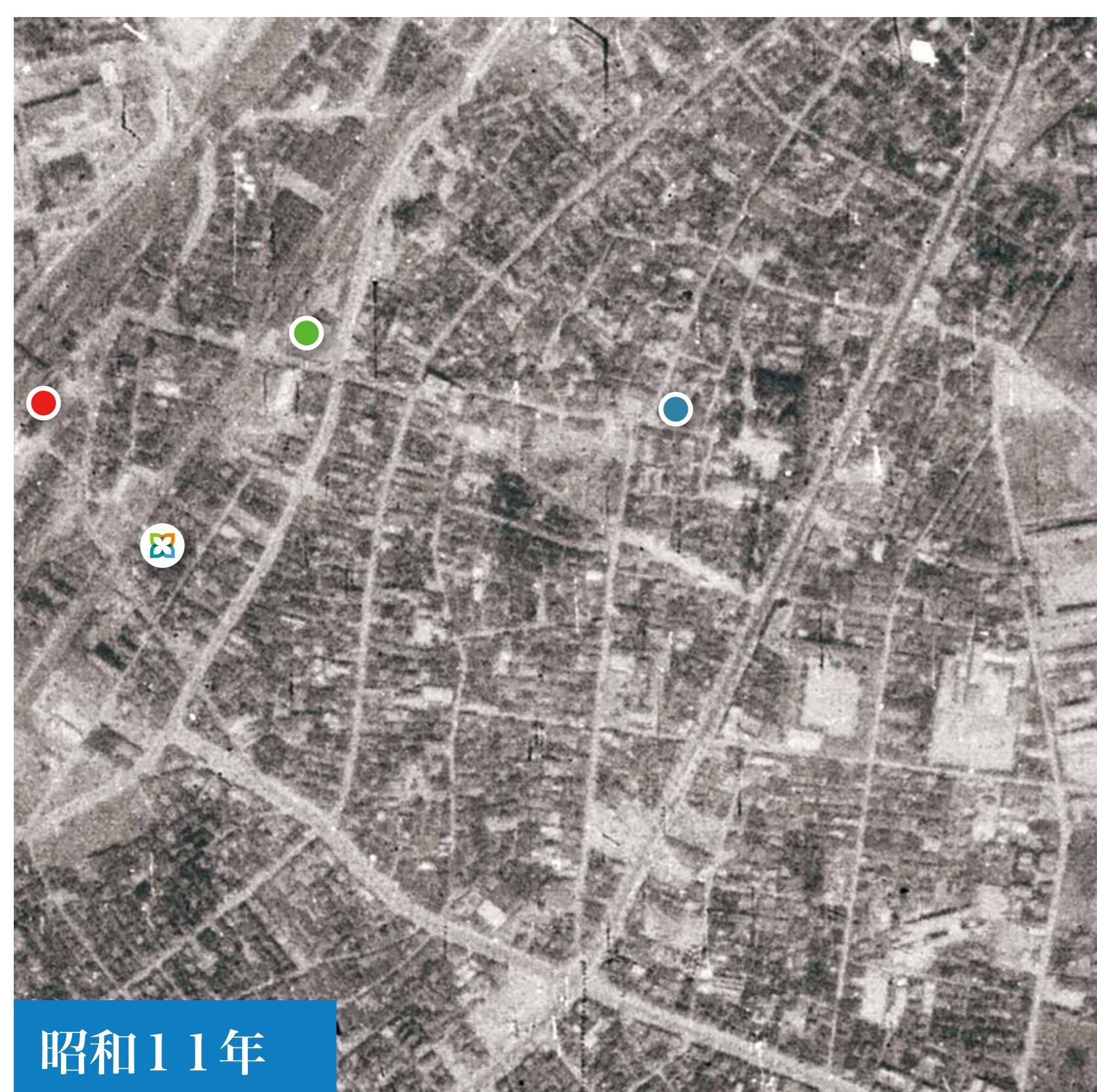
昭和34年竣工の川崎駅駅ビル。神奈川県初の駅ビルだった



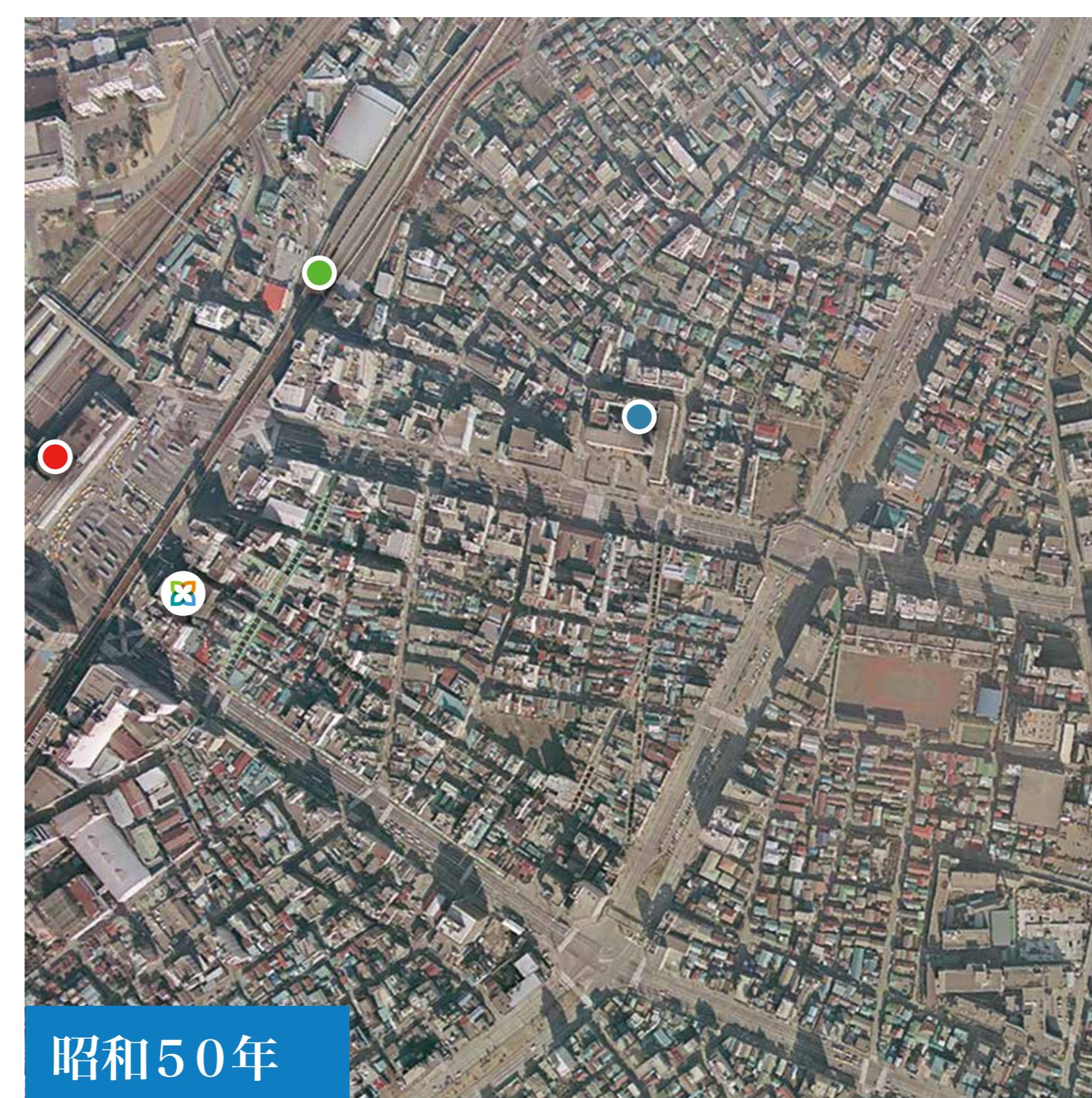
昭和44年

川崎市電廃止の日の川崎駅前電停付近の様子。右の建物はミスタウン(現在のラ チッタデッラ)の一部

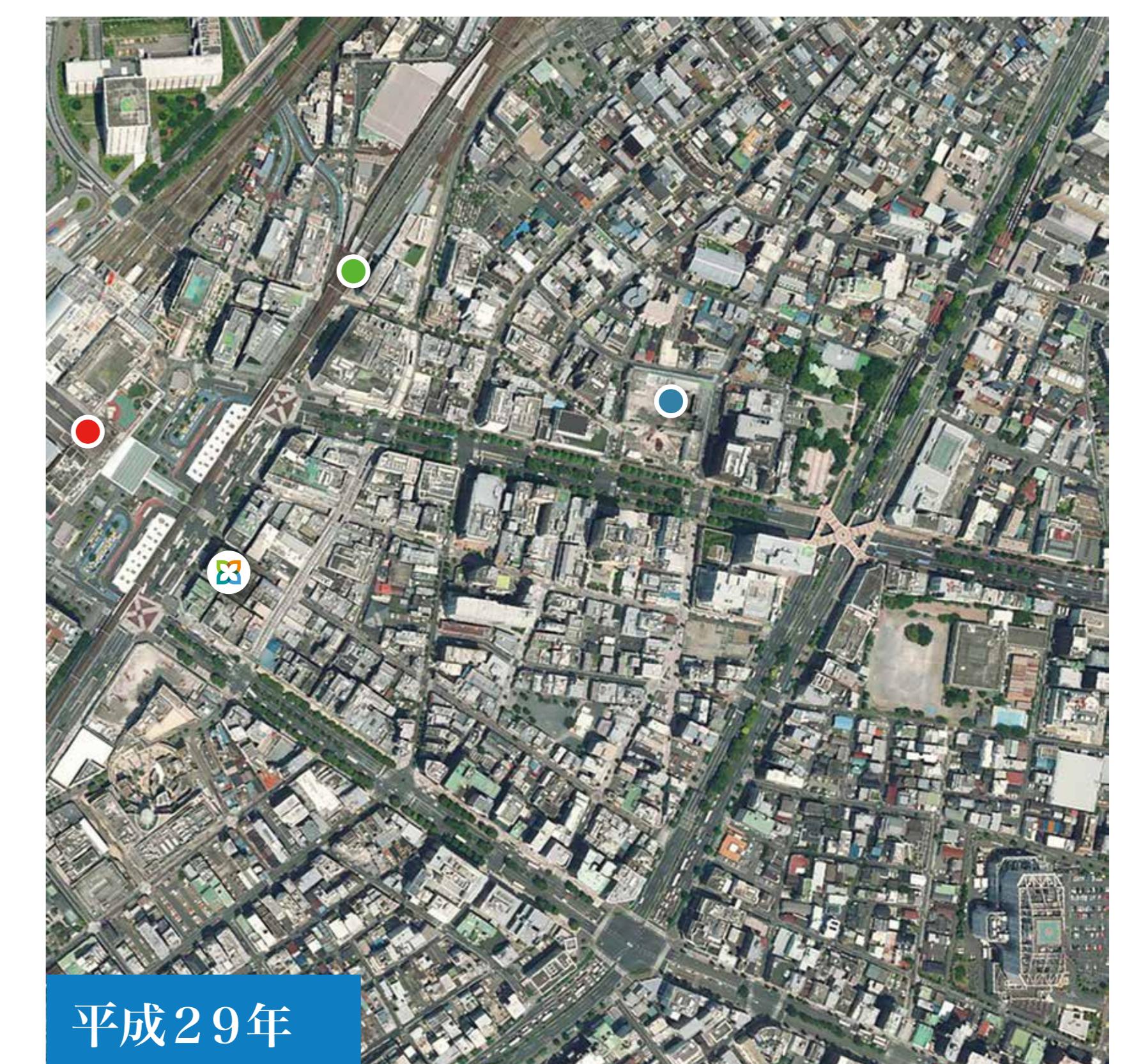
上空からみた川崎エリア



昭和11年



昭和50年



平成29年

: 現在地

● : 川崎市役所 ● : 京浜川崎駅／京急川崎駅 ● : 川崎駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社ココロマチ